２０２７年度

神戸大学大学院工学研究科博士課程前期課程
外国人留学生特別入試（第二期）
学 生 募 集 要 項

オンラインでの出願登録となりますので，以下のことに注意し出願を行ってください。

・ 登録情報が多いため，時間に余裕をもって登録を行ってください。

・ 出願には，パソコンやプリンター等の機器，メールアドレス，顔写真データ，出願書類の PDF データが必要となります。
※登録したメールアドレスに，入学試験に関する重要なお知らせを配信しますので，日常的に確認できるメールアドレスを使用してください。

・ 事前に，検定料の支払い方法，出願書類の提出方法等を十分確認してください。
※一部の出願書類は，郵送等で原本を提出する必要があります。

神 戸 大 学 大 学 院 工 学 研 究 科

神戸大学大学院工学研究科について

工学研究科の博士課程前期課程及び博士課程後期課程は，建築学専攻，市民工学専攻，電気電子工学専攻，機械工学専攻，応用化学専攻の５つの専攻によって構成されています。

工学研究科博士課程前期課程を修了した学生は修士（工学）の学位を取得できます。

工学研究科では「工学研究科・工学部における授業英語化の基本方針について」を制定し，英語もしくは英語と日本語の併用により授業を行うことを基本方針としています。

神戸大学大学院工学研究科におけるアドミッション・ポリシー

工学（Engineering）は，自然界の理解を人類社会に役立て，また実社会の問題を解決するために自然界の原理を追求し，地球環境と共生できる持続的社会を構築するための学術領域を対象としています。

工学研究科では，サイエンスとしての基礎研究を推進すると共に社会に役立つ応用研究を展開し，高度で幅広い知識と豊かな創造性，高い倫理性と国際性を有する人材を育成するための教育研究を行います。多様なバックグラウンドを持つ学生，また，企業や研究所等において研究経験や成果を有する者，さらに日本国内はもとより外国からも受け入れることを積極的に行います。

また，神戸大学が求める学生像（アドミッション・ポリシー）に加え，工学研究科では以下の入学者を求めています。

工学研究科博士課程前期課程の求める学生像

1. 自然現象の背後にある原理の解明や，科学技術の人類社会への貢献に強い意欲をもつ学生
〔求める要素：思考力・判断力・表現力，関心・意欲〕

2. 高い倫理性を有し，科学技術が社会へ及ぼす影響について理解し考察のできる学生
〔求める要素：思考力・判断力・表現力，関心・意欲〕

3. 既成概念にとらわれず，創造的な発見や課題探求に喜びを見いだせる学生
〔求める要素：思考力・判断力・表現力，関心・意欲〕

4. 国際的な交流により異文化を理解でき，国際社会の一員としての視点を有する学生
〔求める要素：思考力・判断力・表現力，主体性・協働性，関心・意欲〕

5. 高度で専門的な学識と先端的な研究開発能力の修得に強い意欲をもつ学生
〔求める要素：知識・技能，思考力・判断力・表現力，関心・意欲〕

入学者選抜の基本方針

以上のような学生を選抜するために，工学研究科博士課程前期課程のディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ，以下の選抜において様々な要素を測ります。

一般入試，推薦入試，社会人特別入試，外国人留学生特別入試では，「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」を測ります。

工学研究科博士課程前期課程の学生募集に関する問い合わせ先
神戸大学大学院工学研究科　学務課教務学生グループ
〒657－8501　神戸市灘区六甲台町１－１
電　話　０７８－８０３－６３５０
e-mail　eng-kyomugakusei@office.kobe-u.ac.jp
工学研究科ホームページ　https://www.eng.kobe-u.ac.jp/
神戸大学ホームページ　https://www.kobe-u.ac.jp/

入試に関する情報は各専攻のホームページをご覧ください。
建 築 学 専 攻：http://www.arch.kobe-u.ac.jp/
市 民 工 学 専 攻：https://www.shimin.eng.kobe-u.ac.jp/「入試案内」参照
電気電子工学専攻：http://www.eedept.kobe-u.ac.jp/「受験生の方へ」参照
機 械 工 学 専 攻：http://www.mech.kobe-u.ac.jp/
応 用 化 学 専 攻：http://www.cx.kobe-u.ac.jp/index_j.html

目　　次

Ⅰ　工学研究科博士課程前期課程外国人留学生特別入試（第二期）学生募集要項

１．募集人員 …… 1
２．出願資格 …… 1
３．出願期間及び出願手続き …… 1
４．受験票について …… 5
５．選考方法，日時及び試験場 …… 6
６．合格者発表 …… 6
７．入学手続 …… 6
８．注意事項 …… 6
９．出願資格（５）による入学者の選考について …… 6
10．個人情報の取り扱いについて …… 7
11．麻しん，風しんのワクチン接種（予防接種）・抗体検査に関する
書類の提出について …… 7
12．その他 …… 8
別表　試験科目・配点及び日時・場所等 …… 9

Ⅱ　工学研究科博士課程前期課程案内

１．教育の理念と目的 …… 12
２．教育課程編成の考え方及び特色 …… 12
３．専攻・講座・教育研究分野 …… 13
４．専攻の内容 …… 14
５．教育研究分野，担当教員及び研究内容（キーワード） …… 16

（注意）
この学生募集要項に記載されている日時は全て日本時間です。

Ⅰ　工学研究科博士課程前期課程外国人留学生特別入試（第二期）学生募集要項

1. 募集人員

専　攻	募集人員	備　考
建築学専攻	若干名	全ての専攻について，入学後，若干名がデジタル医工創成学コースを選択することが可能です。(12 ページ参照)
市民工学専攻	若干名	
電気電子工学専攻	若干名	
機械工学専攻	若干名	
応用化学専攻	若干名	

2. 出願資格

外国人で在留資格「留学」の資格を取得している者(2027 年 4 月取得見込みの者を含む。)で，次の各号のいずれかに該当する者及び 2027 年 3 月 31 日までに該当する見込みの者とします。

(1)大学を卒業した者

ただし，電気電子工学専攻にあっては，本学工学部の卒業者及び在籍者(卒業見込者)を除く。

(2)外国において学校教育における 16 年の課程を修了した者

(3)外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者

(4)外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について，当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において，修業年限が 3 年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了することを含む。)により，学士の学位に相当する学位を授与された者

(5)本研究科において，個別の出願資格審査により，大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，2027 年 3 月 31 日までに 22 歳に達するもの

(注1)上記の(5)によって出願しようとする者は，11 ページを参照してください。

(注2)上記の(5)に該当する者は，短期大学，高等専門学校，専修学校，各種学校の卒業者，その他の教育施設の修了者です。

3. 出願期間及び出願手続

次の(1)及び(2)の順に手続きを行ってください。

ただし，志願者によっては(2)の対応が不要となる場合もありますので，【出願書類一覧】を十分に確認してください。

(1)Web 出願サイトでの出願登録と入学検定料の支払い

●Web 出願サイト　https://e-apply.jp/ds/kobe-u/

出願登録期間・検定料振込期間：2026 年 12 月 8 日(火)0:00 から 12 月 17 日(木)16:59 まで

出願登録及び検定料の支払いは，工学研究科の WEB(https://www.eng.kobe-u.ac.jp/examinee/master_202610.html)に掲載している「Web 出願の流れ」及び「Web 出願サイト入力の手引き(外国人留学生特別入試(第二期))」を必ず確認のうえ，行ってください。

Web出願サイトの指示に従い，出願情報を登録するとともに，次ページの【出願書類一覧】のうち「Web出願サイトでの手続」欄が「○」となっている書類をアップロードしてください。(指定がない場合はPDF形式にてアップロードしてください。)

なお，Web 出願サイトへの通信に問題がある場合は，工学研究科教務学生グループに問い合わせてください。

(2)出願書類の提出

次ページの【出願書類一覧】のうち「書面による提出」欄が「○」となっている書類は，郵送または窓口持参により，出願期間中に提出してください。

出願書類の送付先又は提出先：神戸大学大学院工学研究科
学務課教務学生グループ
〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1－1
電話 (078) 803-6350

≪郵送による場合≫

出願書類提出期間：2026 年 12 月 14 日（月）から 12 月 17 日（木）【午後 5 時必着】まで

①Web 出願サイトの出願登録及び検定料の支払い完了後，Web 出願サイトのマイページに表示される「入学願書」の 3 ページ目「出願用宛名用紙」をカラーで印刷し，角2サイズの封筒に貼り付けて，【出願書類一覧】の書面による提出書類を同封してください。（注）「入学願書」を提出する必要はありません。

②書留速達郵便としてください。

≪窓口持参の場合≫

出願書類提出期間：2026 年 12 月 14 日（月）から 12 月 17 日（木）まで

受付時間：午前 9 時 30 分から午後 4 時まで（ただし，土日祝日および平日の正午から午後 1 時までを除く。）

Web 出願サイトの出願登録及び検定料の支払い完了後，Web 出願サイトのマイページに表示される「入学願書」の 3 ページ目「出願用宛名用紙」を印刷し，以下【出願書類一覧】の書面による提出書類とあわせて提出してください。（注）「入学願書」を提出する必要はありません。

【出願書類一覧】

出願書類	提出を要する志願者	Web 出願サイトでの手続	書面による提出	備　考
顔写真データ	全志願者	○	－	Web 出願サイトの指示に従い，アップロードしてください。（出願前3か月以内に撮影した正面，上半身，無帽，背景なしのデータ（jpeg,png,bmp または heic 形式）。）なお，顔写真データは，受験票に使用し，受験時に本人照合を行います。顔写真データが加工や修正により，本人と同一人物であるか確認できない場合は，受験を続けることができないことがあります。
検定料 30,000 円	全志願者	○	－	Web 出願サイトより支払い手続きを行ってください。振込にかかる手数料は振込人負担です。 なお，出願時に国費外国人留学生であり，かつ，入学後も国費外国人留学生となる者（予定を含む）の検定料は徴収しません。
TOEIC L&R 公開テストの成績又は TOEFL のスコアレポート (Test Taker Score Report)	建築学専攻志願者 市民工学専攻志願者 機械工学専攻志願者	－	TOEFL のスコアレポートを提出する場合 ○ （TOEIC 公開テストの成績を提出する場合は「公開テストスコア確認サービス」手続きの流れを参照）	2025 年 1 月 21 日以降に受験した成績を有効とします。 【TOEIC の成績を提出する場合】 日本で実施された TOEIC Listening & Reading 公開テストのみを受け付けます。日本国外で実施されたテストや団体受験用の TOEIC-IP テスト等の成績は認めません。 後述の「**●TOEIC「公開テスト スコア確認サービス」手続きの流れ**」の指示に従い，TOEIC 申込サイトから提出してください。 「公式認定証」によるスコアの提出は受け付けません。 **なお，出願期間内に申込サイトから成績を提出できない場合は，スコア未提出として，出願書類に不備があるものとみなし，出願を認めません。** 【TOEFL の成績を提出する場合】 TOEFL のスコアレポートは TOEFL-iBT（internet Based

				Test）の成績のみを受け付けます。TOEFL-ITP 及び TOEFL-iBT Home Edition の成績は認めません。 志願者の写真付きの原本とその写し（A4）を提出するか，又はホームページからダウンロードした Test Taker (Examinee) Score Report の PDF 版（A4）を印刷したものを提出してください。なお，必ず後日 Institutional Score Report（Official Score Report）が神戸大学（DI コード：B071）に送られるように手続きしてください。
	電気電子工学専攻志願者	―	2023 年 4 月 1 日から 2025 年 1 月 20 日までに受験した成績を提出する場合 ○ （2025 年 1 月 21 日以降に受験した成績を提出する場合は「公開テストスコア確認サービス」手続きの流れを参照）	【TOEIC の成績を提出する場合】 日本で実施された TOEIC Listening & Reading 公開テストのみを受け付けます。日本国外で実施されたテストや団体受験用の TOEIC-IP テスト等の成績は認めません。 2024 年 4 月 1 日以降に受験した成績を有効とします。 2024 年 4 月 1 日から 2025 年 1 月 20 日までに受験した成績を提出する場合は，A4 用紙に印刷したデジタル公式認定証を提出してください。 2025 年 1 月 21 日以降に受験した成績を提出する場合は，後述の**「●TOEIC「公開テスト スコア確認サービス」手続きの流れ」**の指示に従い，TOEIC 申込サイトから提出してください。 **出願期間内に申込サイトから成績を提出できない場合は，スコア未提出として，出願書類に不備があるものとみなし，出願を認めません。** 【TOEFL の成績を提出する場合】 2025 年 1 月 21 日以降に受験した TOEFL のスコアレポートは TOEFL-iBT（internet Based Test）の成績のみを受け付けます。TOEFL-ITP 及び TOEFL-iBT Home Edition の成績は認めません。 志願者の写真付きの原本とその写し（A4）を提出するか，又はホームページからダウンロードした Test Taker (Examinee) Score Report の PDF 版（A4）を印刷したものを提出してください。なお，必ず後日 Institutional Score Report（Official Score Report）が神戸大学（DI コード：B071）に送られるように手続きしてください。
TOEIC L&R 公開テストの成績 又は TOEFL のスコアレポート (Test Taker Score Report)	応用化学専攻志願者	―	TOEFL のスコアレポートを提出する場合 ○ （TOEIC 公開テストの成績を提出する場合は「公開テストスコア確認サービス」手続きの流れを参照）	2025 年 1 月 21 日以降に受験した成績を有効とします。 【TOEIC の成績を提出する場合】 日本国内外で実施された TOEIC Listening & Reading 公開テストの成績のみを有効とします。団体受験用の TOEIC-IP テスト等の成績は認めません。 日本で実施された TOEIC Listening & Reading 公開テストのスコアを提出する場合は，後述の**「●TOEIC「公開テストスコア確認サービス」手続きの流れ」**の指示に従い，TOEIC 申込サイトから提出してください。この場合，「公式認定証」（一般社団法人国際ビジネスコミュニケーション協会から発行されたもの）によるスコアの提出は受け付けません。また，**出願期間内に申込サイトから成績を提出できない場合は，スコア未提出として，出願書類に不備があるものとみなし，出願を認めません。** 日本国外で実施された TOEIC Listening & Reading 公開テストの場合は，志願者の写真付きの原本とその写し（A4）を提出してください。 【TOEFL の成績を提出する場合】 ＴＯＥＦＬ のスコアレポートは，ＴＯＥＦＬ ｉＢＴ（internet Based Test)の成績のみを受け付けます。TOEFL-ITP 及び TOEFL-iBT Home Edition の成績は認めません。 志願者の写真付きの原本とその写し（A4）を提出するか，又はホームページからダウンロードした Test Taker (Examinee) Score Report の PDF 版（A4）を印刷したものを提出してください。なお，必ず後日 Institutional Score Report（Official Score Report）が神戸大学（DI コード：B071）に送られるように手続きしてください。

出身大学の指導教授の推薦状	該当者のみ	－	○	出身大学又は出身学校の指導教授が作成したもの。 英語以外の外国語で書かれた推薦状には，英語訳又は日本語訳を添付してください。（本学工学部又は工学研究科に在籍している者は不要。）
成績証明書	該当者のみ	－	○	出身大学の学部長（学長）又は出身学校長等が作成したもの。 以下の者は提出不要 ・出願資格（5）で出願する者 ・本学工学部を 2027 年 3 月 31 日までに卒業見込みの者 ・本学工学研究科に在学中の研究生(※) ※編入学した方は，編入前の学校の成績証明書も提出してください。 英語以外の外国語で書かれた証明書等には，公的機関による英語訳又は日本語訳を添付してください。
卒業(見込)証明書 又は 修了（見込）証明書	該当者のみ	－	○	出身大学の学部長（学長）又は出身学校長等が作成したもの。 以下の者は提出不要 ・出願資格（5）で出願する者 ・本学工学部を 2027 年 3 月 31 日までに卒業見込みの者 ・本学工学研究科に在学中の研究生 英語以外の外国語で書かれた証明書等には，公的機関による英語訳又は日本語訳を添付してください。 ※中国の大学に関する証明書の場合は[注意事項]の(5)を参照してください。
受入内諾書	全志願者	○ 【ファイルアップロード1】 (.pdf)	－	本研究科の指導予定教員が作成したものを提出してください。 本研究科所定の様式 (https://www.eng.kobe-u.ac.jp/examinee/master_202610.html に掲載) 又は教員が作成した任意様式どちらでも可。
調査シート	全志願者	○ 【ファイルアップロード2】 (.pdf)	－	必要事項を記載し，提出してください。
受験許可書	大学院在学中の志願者 在職中の志願者	－	○	現に大学院に在学している者（2027 年 3 月修了見込みの者を除きます。）は，研究科長（又は学長）の受験許可書，また企業等に在職している者は所属長の受験許可書を提出してください。
住民票	外国人志願者（日本に在留している者のみ）	○ 【ファイルアップロード3】 (.pdf)	－	日本に在留している外国人の志願者は，住民票(提出日前 30 日以内に作成されたものに限る。)をアップロードしてください。（住民票をスキャンあるいは写真撮影したものを PDF にしてください。）
国費外国人留学生証明書	該当者のみ	－	○	出願時に国費外国人留学生である者は，在学大学発行の国費外国人留学生である旨の証明書を提出してください。（本学工学部又は工学研究科に在籍している者は不要）
出願書類確認表	全志願者	○ 【ファイルアップロード4】 (.pdf)	－	必要事項を記載し，アップロードしてください。

様式のダウンロード　URL：https://www.eng.kobe-u.ac.jp/examinee/master_202610.html

〔注意事項〕

(1) 提出する書類は原則すべて原本とし，コピーは認めません。
(2) 出願書類は原則返却しません。
(3) 出願書類に不備があるものは受理しないので，記載事項に記入もれ，誤記のないよう十分注意してください。
(4) 虚偽の申告をした者又は出願資格を満たすことができないものについては，たとえ入学後であっても入学を取り消します。

(5)「中国の大学の卒業(見込)証明書」を提出する場合は，次のとおり証明書を提出してください。

○卒業

出身大学が発行した卒業証明書の原本に加え，中国高等教育学生信息网(CHSI)のWEBサイトから英文の学士学位証明書(Online Verification Report of Higher Education Degree Certificate)の電子認証メールが神戸大学大学院工学研究科に直接送信されるよう申請してください。

※電子認証メール送信先 ： eng-kyomugakusei@office.kobe-u.ac.jp

※出願者本人が受信した電子認証メールの転送は認めません。

○卒業見込者

出願時に出身大学が発行した卒業見込証明書の原本を提出し，卒業及び学士学位取得後，すみやかに中国高等教育学生信息网(CHSI)のWEBサイトから英文の学士学位証明書(Online Verification Report of Higher Education Degree Certificate)の電子認証メールが神戸大学大学院工学研究科に直接送信されるよう申請してください。

※電子認証メール送信先 ： eng-kyomugakusei@office.kobe-u.ac.jp

※出願者本人が受信した電子認証メールの転送は認めません。

※入学時までに認証書が届かなければ，合格を取り消す場合があります。
また，卒業証明書の原本を入学手続きまでに提出してください。

●TOEIC「公開テスト スコア確認サービス」手続きの流れ

【STEP1】TOEIC 申込サイトにログイン

ログイン ID とパスワードを入力し，TOEIC 申込サイトにログインしてください。
(TOEIC 申込サイト https://ms.toeic.or.jp/Usr/Pages/Entry/Login.aspx)

【STEP2】公開テスト申込ページへ

TOEIC 申込サイトトップページの「テスト結果」の右下にある「大学・企業等へのスコア提出」ボタンをクリックしてください。

【STEP3】スコア提出先と対象テストを選択

「提出先団体選択」で申請コード(神戸大学大学院工学研究科の申請コード「00010407」)を入力して，「検索」ボタンをクリックしてください。次に「テスト種別選択」で提出するテストを選択して，「次へ」ボタンをクリックしてください。

【STEP4】提出するスコアを選択

受験した TOEIC Listening & Reading 公開テストから提出するスコアを選択し，「次へ」ボタンをクリックしてください。

【STEP5】提出内容と注意事項を確認し，提出完了

申請コード，提出先名称，提出スコア，および注意事項を確認し，注意事項同意のチェックボックスにチェックを入れ，[提出する]ボタンをクリックしてください。[テスト結果一覧]の[スコア提出一覧]から，提出履歴を確認することができます。

4. 受験票について

受験票は， Web 出願サイトのマイページからダウンロードしてください。ダウンロードが可能になった時点で，Web 出願サイトに登録したメールアドレス宛に通知メールを配信します。

ダウンロードした受験票をカラー印刷し，試験当日に持参してください。

なお，2027 年 1 月 13 日(水)までにメールが届かない場合は，教務学生グループに問い合わせてください。

5. 選考方法，日時及び試験場

筆答試験，口頭試問を総合して判断します。なお，各専攻が指定する筆答試験及び口頭試問を受験していない者は，合格者選考の対象となりませんので注意してください。

筆答試験の科目，口頭試問及び日時・場所等については，別表（9～10 ページ）を参照してください。

6. 合格者発表

2027 年 2 月 9 日（火）午前 10 時（予定）

選考結果はWeb出願サイトのマイページから確認できます。なお，電話による照会には応じません。

7. 入学手続

(1) 入学手続期間・入学手続書類等

入学手続期間は，2027年3月中旬の予定です。その詳細については，入学手続に必要な書類等と併せて2027年2月下旬に通知（郵送）します。

なお，選考結果の「誤操作」「見間違い」「使用機器の不具合」「通信障害」等を理由とした入学手続期限の延長は一切認めません。

(2) 入学手続場所

神戸大学大学院工学研究科　学務課教務学生グループ

(3) 納付金

区　分		金　額	摘　要
入　学　料		282,000 円	入学料については，入学手続期間に納付してください。
授業料	前期分	267,900 円	2027年度前期分授業料の納付方法については，2027年2月下旬に郵送する「入学試験合格者へのお知らせ」をご覧ください。 ［在学中に授業料改定が行われた場合には，改定時から新授業料が適用されます。］
	年　額	535,800 円	

（注1）上記の金額は，2026 年度のものです。

（注2）既納の入学料は，いかなる理由があっても返還しません。

8. 注意事項

(1) 一般的事項

① 出願できるのは一専攻のみです。複数の専攻を受験することはできません。

② 出願手続後の記載事項の変更は認めません。また，納付した検定料は出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった場合を除き，いかなる理由があっても返還しません。

③ 試験当日は，必ず受験票を携帯してください。

④ 時計は，時計機能だけのものを使用してください。

⑤ 受験のための宿舎の紹介はいたしません。

⑥ 身体に障害がある者で，受験の際に特別な配慮を必要とする者は，出願の2週間前までに申し出てください。

⑦ 自然災害（地震・台風等），公共交通機関の乱れ等により，募集要項で周知している内容を変更する可能性があります。変更時は工学研究科ホームページ（「受験生の方へ」のページ等）に掲載しますので，入学試験当日までご確認ください。

(2) 志願者に対する注意事項

建築学専攻志願者：本学工学研究科博士課程前期課程の口頭試問への「これまでの業績を示すもの（作品等）」の持参は認めていません。

9. 出願資格（5）による入学者の選考について

この資格によって出願しようとする者は，出願資格審査等を実施します。（11 ページ）

10. 個人情報の取り扱いについて

(1) 本学が保有する個人情報は,「個人情報の保護に関する法律(平成15年法律第57号)」等の法令を遵守するとともに,「神戸大学の保有する個人情報の管理に関する指針」等に基づき厳密に取り扱います。

(2) 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は, 入学者の選抜(出願処理, 選抜実施), 合格者発表, 入学手続業務, 今後の入学者選抜方法及び大学教育改善のための調査・研究のために利用します。なお, 調査・研究及び結果の発表に際しては, 個人が特定できないように処理します。

(3) 出願にあたって提出された個人情報は, 入学者の個人情報についてのみ入学後の学生支援関係(健康管理, 授業料免除, 奨学金申請), 教務関係(学籍, 修学指導)等の教育目的及び授業料等に関する業務並びにこれらに付随する業務を行うために利用します。

(4) 一部の業務を神戸大学より委託を受けた業者(以下「受託業者」という。)において行うことがあります。この場合, 業務を行うために必要となる限度で受託業者に個人情報を提供しますが, 守秘義務を遵守するよう指導します。

11. 麻しん・風しんのワクチン接種(予防接種)・抗体検査に関する書類の提出について

神戸大学では「麻しん風しん登録制度」を定め,入学後のキャンパス内での麻しん・風しんの流行を防止するため, 全ての新入生に次の①, ②, ③のいずれかを提出していただいています。

① 麻しん・風しんのワクチン接種を, 満1歳以降にそれぞれについて2回ずつ受けたことを証明する書類(推奨)
② 過去5年以内(令和4(2022)年4月以降)に麻しん・風しんのワクチン接種を, それぞれについて1回ずつ受けたことを証明する書類
③ 過去5年以内(令和4(2022)年4月以降)に受けた麻しん・風しんの抗体検査の結果が,「麻しん・風しんの発症を防ぐのに十分な血中抗体価(次頁の表を参照)を有していること」を証明する書類

＊ ①, ②のワクチンは, 麻しん・風しん混合ワクチン(MRワクチン)等の混合ワクチンでもかまいません。
＊ ①, ②では, 接種したワクチンの種類と接種年月日が記載されていることが必要です。
＊ **母子手帳**等のワクチン接種記録や**接種済証**も, 接種したワクチンの種類と接種年月日が記載されていれば ①, ②の書類として使用できます。
＊ 既往歴(かかったこと)がある場合は, ③を提出するか, ワクチン接種を受けて①か②を提出してください。
＊ ③では, 次頁の表の血中抗体価の測定方法と測定値が記載され, 測定値が同表の判定基準を満たしていることが必要です。血液検査結果票そのものの提出でもかまいません。血中抗体価が不十分な場合には, 必要なワクチン接種を受け, ①か②を提出してください。
＊ ①, ②, ③の書類の組み合わせ, 例えば麻しんについては①, 風しんについては③を提出してもかまいません。
＊ 麻しん・風しんの血中抗体価が不十分にもかかわらず, 病気や体質等やむを得ない事情によってワクチン接種を受けられない場合には, その旨を記載した文書(医師による証明書等)を提出してください。

提出期限： 4月入学者は新入生健康診断実施日
提出先　：健康診断会場内 麻しん風しん登録受付

麻しん・風しんの発症を防ぐのに十分な血中抗体価の測定方法と判定基準

区　分	測定方法	判定基準	備　考
麻しん	IgG－EIA 法	8.0 以上の陽性	3つの測定方法のうち, いずれかで陽性
	PA 法	256 倍以上の陽性	
	NT 法	4倍以上の陽性	
風しん	HI 法	32 倍以上の陽性	2つの測定方法のうち, いずれかで陽性 (HI 法を推奨)
	IgG－EIA 法	8.0 以上の陽性	

＊ ワクチン接種歴が条件を満たす場合や追加接種する場合は, 抗体検査は不要です。
＊ 血中抗体価の測定は, この表の方法によってください。
＊ 発症を防ぐのに十分な血中抗体価は, 測定方法によって異なります。また, **単に抗体陽性とされる値よりは高い**

値なので注意してください。

＊　医療機関を受診する際には，必要なワクチン接種や抗体検査を受けることができるか，予め確認してください。また，この学生募集要項を医師に提示するなどして必要な証明書を発行してもらってください。

この感染予防措置に関する問い合わせは
神戸大学 保健管理センター　TEL 078-803-5245
神戸大学 学務部学生支援課　TEL 078-803-5219

12. その他

修学援助の一環として，入学料の免除，授業料の免除及び奨学金等の制度があります。

別 表

試験科目・配点及び日時・場所等

試験科目及び配点(外国人留学生特別入試(第二期))

英語で記述した試験問題での受験も可能です。調査シートにて英語で記述した試験問題の要否の確認を行います。英語で記述した問題を「必要」とした場合，建築学専攻志願者，市民工学専攻志願者及び応用化学専攻志願者には日本語で記述した試験問題と英語で記述した試験問題の両方を配付します。電気電子工学専攻志願者及び機械工学専攻志願者には英語で記述した試験問題のみを配付します。

<table>
<tr><th rowspan="2">専　攻</th><th colspan="5">試　験　科　目（下段数字は配点）</th><th rowspan="2">配点合計</th><th rowspan="2">筆記用具以外の携行品(注5)</th></tr>
<tr><th>専門科目(一)</th><th>専門科目(二)</th><th>専門科目(三)</th><th>外国語(注1)</th><th>口頭試問</th></tr>
<tr><td rowspan="2">建築学専攻</td><td>Aグループの担当教員を志望する者は，建築計画・都市計画・建築史を受験すること。</td><td>Bグループの担当教員を志望する者は，建築構造・構造材料を受験すること。
Cグループの担当教員を志望する者は，環境工学を受験すること。</td><td></td><td>英語</td><td>口頭試問</td><td rowspan="2">250</td><td rowspan="2">不可
電卓は貸与します。</td></tr>
<tr><td>200</td><td>200</td><td></td><td>50</td><td>(注4)</td></tr>
<tr><td rowspan="2">市民工学専攻</td><td>数　学
(線形代数，微積分，微分方程式，確率・統計)</td><td>構造力学，水理学
土質力学，土木計画学
以上4科目中から2科目選択</td><td></td><td>英語</td><td>口頭試問</td><td rowspan="2">400</td><td rowspan="2">定規
電卓は貸与します。</td></tr>
<tr><td>100</td><td>200(各科目 100)</td><td></td><td>100</td><td>(注4)</td></tr>
<tr><td rowspan="2">(注2)
電気電子工学専攻</td><td>数　学
(線形代数，微積分，常微分方程式，複素関数論，フーリエ解析)
電気回路・電子回路</td><td>電子物理，電子情報
(注3)
以上2科目中から1科目選択</td><td></td><td>英語</td><td>口頭試問</td><td rowspan="2">440</td><td rowspan="2">不可</td></tr>
<tr><td>160(数学 100，
電気回路・電子回路 60)</td><td>180</td><td></td><td>100</td><td>(注4)</td></tr>
<tr><td rowspan="2">機械工学専攻</td><td rowspan="2">数　学
(線形代数，微積分，常微分方程式，複素関数論，フーリエ解析)</td><td rowspan="2">基礎力学(質点・剛体の力学)</td><td>材料力学
流体力学
熱力学
機械力学(振動工学)・制御工学
以上4科目から2科目選択</td><td>英語</td><td>口頭試問</td><td rowspan="2">500</td><td rowspan="2">不可</td></tr>
<tr><td>100</td><td>100</td><td>200
(各科目 100)</td><td>100</td><td>(注4)</td></tr>
<tr><td rowspan="2">応用化学専攻</td><td colspan="2">小論文</td><td></td><td>英　語</td><td>口頭試問</td><td rowspan="2">400</td><td rowspan="2">不可</td></tr>
<tr><td colspan="2">150</td><td></td><td>150</td><td>100</td></tr>
</table>

(注1)英語外部試験のスコアで評価します。有効とするスコアに関しては，「3. 出願期間及び出願手続」で確認してください。

(注2)電気電子工学専攻の専門科目の出題範囲については，電気電子工学専攻のホームページ(http://www.eedept.kobe-u.ac.jp)「受験生の方へ／大学院入試」を参照してください。

(注3)電気電子工学専攻に関しては，第一志望の教育研究分野の指定する下記の専門科目(二)のうち，1 科目を選択してください。

教育研究分野番号	専門科目(二)
1－5	電子物理(電磁気学，量子物性工学，半導体デバイス工学の 3 分野)
6－10	電子情報(論理回路，情報通信工学，データ構造とアルゴリズム，データサイエンスの 4 分野から 3 分野を選択)

(注4)口頭試問は合・否で判定します。

(注5)筆記用具は，黒鉛筆・鉛筆キャップ・シャープペンシル(黒い芯に限る)・プラスチック製の消しゴム・小型鉛筆削りを指します。それ以外は認めません。

試験日程(外国人留学生特別入試(第二期))

建築学専攻

期　日	時　間	試　験　科　目
1月20日(水)	10:00～12:00	専門科目(一):建築計画・都市計画・建築史 (Aグループの担当教員を志望する者のみ) 専門科目(二):建築構造・構造材料 (Bグループの担当教員を志望する者のみ) 専門科目(二):環境工学 (Cグループの担当教員を志望する者のみ)
	14:00～	口頭試問

市民工学専攻

期　日	時　間	試　験　科　目
1月20日(水)	10:00～12:05	専門科目(二):水理学 専門科目(二):構造力学 専門科目(二):土質力学 専門科目(二):土木計画学
	13:00～14:00	専門科目(一):数学
	15:30～	口頭試問

電気電子工学専攻

期　日	時　間	試　験　科　目
1月20日(水)	9:30～11:00	専門科目(一):数学
	11:30～12:30	専門科目(一):電気回路・電子回路
	14:00～16:00	専門科目(二)
1月21日(木)	14:00～17:00	口頭試問

機械工学専攻

期　日	時　間	試　験　科　目
1月20日(水)	9:30～11:00	専門科目(一):数学
	11:20～12:20	専門科目(二):基礎力学
	13:20～15:20	専門科目(三):材料力学 専門科目(三):流体力学 専門科目(三):熱力学 専門科目(三):機械力学・制御工学 上記4科目から出願時に選択した2科目
	16:00～	口頭試問

応用化学専攻

期　日	時　間	試　験　科　目
1月20日(水)	10:00～11:30	小論文
	14:00～	口頭試問

試験場

神戸大学大学院工学研究科学舎(神戸市灘区六甲台町1－1　交通機関等は，受験票裏面を参照)

※交通機関等は，後日，Web出願サイトに登録したメールアドレスに通知する「受験者心得」を参照してください。

出願資格(5)による入学者の選考について

1. 出願資格

本研究科において，個別の出願資格審査により，大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，2027年3月31日までに22歳に達するものとします。

(注)本研究科において，個別の出願資格審査により，大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者とは，短期大学，高等専門学校，専修学校，各種学校の卒業者やその他の教育施設の修了者等であって，個人の能力の個別審査により大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者をいいます。

2. 出願資格審査

この出願資格により出願しようとする者は，出願に先立ち，本研究科の個別の出願資格審査を受け，出願資格の認定を受けなければなりません。

(1)申請手続

受付期間　2026年11月25日(水)から11月27日(金)まで。

受付時間は，午前9時30分から午後4時まで。(ただし，正午から午後1時までを除く。)

(2)出願資格審査書類等提出先

神戸大学大学院工学研究科　学務課教務学生グループ

〒657－8501　神戸市灘区六甲台町1－1

電話　(078) 803-6350

手続を郵送により行う場合は必ず書留郵便とし，2026年11月27日(金)午後5時までに到着した場合に限り受付けます。封筒の表には**「工学研究科博士課程前期課程入学試験出願資格審査申請書類在中」**と朱書してください。

(3)提出書類

①出願資格審査申請書(本研究科所定の用紙)

②最終卒業学校等の卒業(修了)証明書

③最終卒業学校等の成績証明書

④返信用封筒(定形封筒に410円分の切手を貼付し，住所・氏名を明記したもの。)

※様式のダウンロード　URL：https://www.eng.kobe-u.ac.jp/examinee/master_202610.html

(4)審査方法

書類審査により実施します。

(5)出願資格審査の結果通知

2026年12月7日(月)までに本人宛に通知します。

3. 出願手続

出願資格審査により出願資格の認定を受けた志願者は，本募集要項に基づき，出願手続を行ってください。(なお，この場合は出願書類中の成績証明書の提出は不要です。)

Ⅱ　工学研究科博士課程前期課程案内

１．教育の理念と目的

工学はその成果を社会に還元してゆくべきものであって，サイエンスとしての基礎研究を推進すると共に，社会に役立つ応用研究を展開していくことを目指しています。このため，安全性・快適性・利便性・環境調和性に富む社会生活空間を創造する建築学専攻，都市・地域空間の安全性向上と環境共生を推進する市民工学専攻，電子材料・電子情報デバイス・情報処理技術等の情報化社会基盤を構築する電気電子工学専攻，エネルギー機器・輸送機器・生産機械・ロボットなど多種多様な機械を創造する機械工学専攻，機能性物質の創生と機構の解明・物質生産プロセスの高度化と創造を図る応用化学専攻の５つの専攻を工学研究科に配置します。工学研究科の大学院教育においては，前期課程では各専攻分野の幅広い知識及び学際的視点を有する人材，特に複眼的視野を有する創造性豊かな高度専門職業人を育成するための教育研究を行うことを目的とします。また後期課程では各専攻分野の前期課程教育を更に発展･深化させるとともに，自ら問題を設定・探求・解決できる高度な課題探求能力，豊かな創造性と国際感覚を有する研究者・高等教育研究機関の教員・高度専門職業人等を育成するための教育研究を行うことを目的とします。

２．教育課程編成の考え方及び特色

工学研究科の前期課程においては，幅広く人材を集め，課程修了後の人材育成の方針に即した教育を実施します。また，後期課程においては，課程修了後の人材養成方針を踏まえて，前期課程からの一貫教育の形で高度専門教育を実施するとともに，後期課程から新たに入学する学生に対しては個別指導を行います。

工学研究科では，学生の向上心を満足し，かつ細分化・多様化した工学学問領域を網羅している現行の工学系博士前期課程・博士後期課程開講科目を工学研究科教育課程の骨子とし，そこにコースワーク，派遣型産学連携教育を盛り込みます。

修士学位認定プロセス：

１年次後期から２年次前期にかけて研究経過や今後の研究計画についての中間発表会を実施し，修士論文作成に関する適切な指導を行います。また，２年次後期に学生の専門知識の習得状況を確認した後に修士論文の提出・審査 (修士論文発表会を含む)に進むこととします。研究経過発表会及び修士論文発表会は各専攻の主催で行うものとし，専攻全体で研究指導する体制を構築します。早期修了に対しては，各専攻において定められた所定の手続きによります。

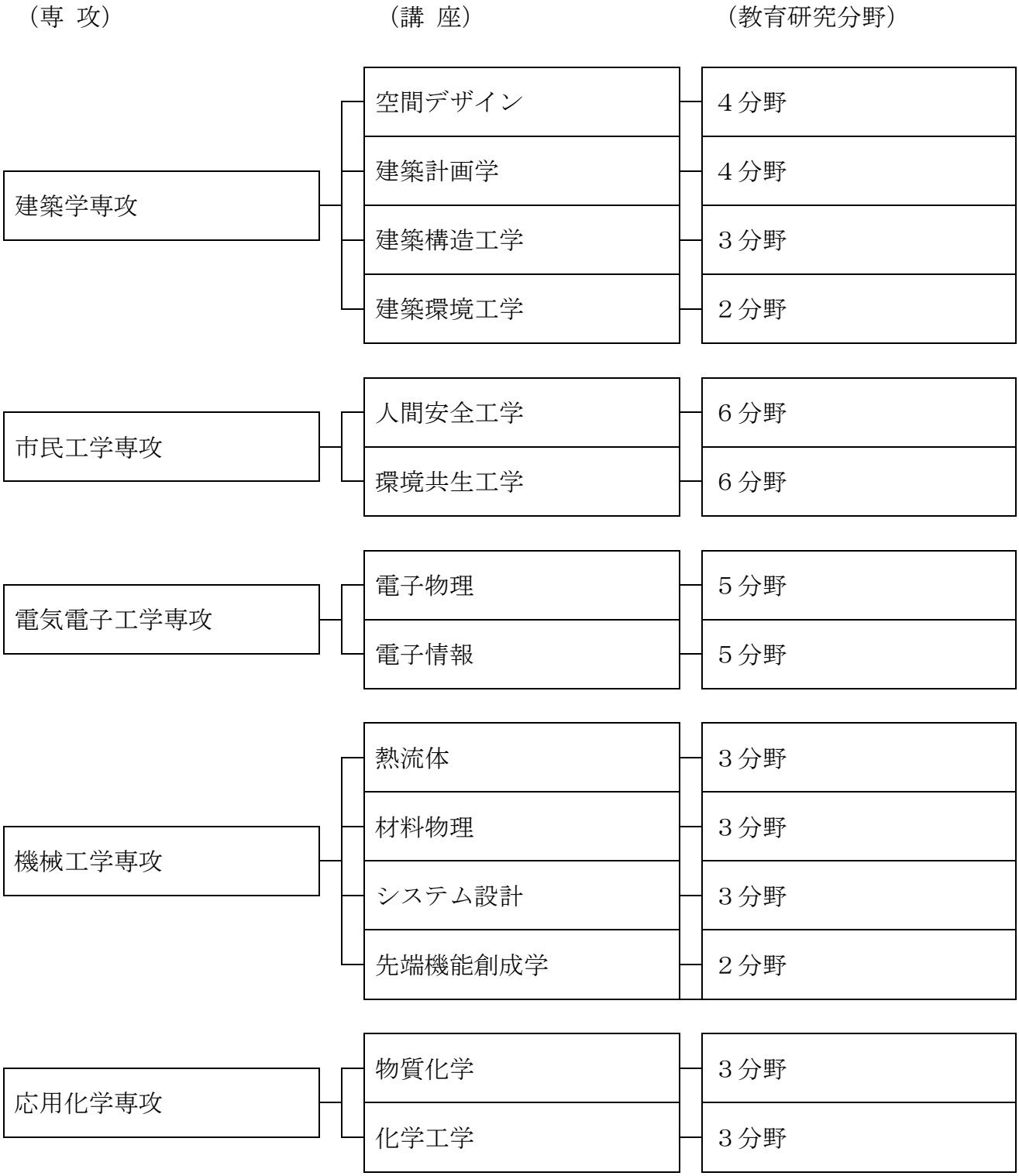
デジタル医工創成学コース：

今日の医療が直面している多様な問題に応えうる先端的な医療機器開発には，ものづくりのための基盤的な知識を修得すると同時に生命･医学的な観点を併せ持ち，医療の現場におけるニーズ探索を具現化し事業化へと導くことのできるイノベーションを創出する人材が求められています。そこで，本学では医工融合を実現する創造的教育の場として，2021 年度から大学院新コース：デジタル医工創成学コースを開設しました。このコースは神戸大学大学院の複数研究科（工学研究科，医学研究科，保健学研究科など）にまたがって横断的に実施する教育プログラムとなります。ここでは，医療機器開発を主題とした新しい機器のコンセプトデザインやものづくりについて，医療現場を意識した実践を通じて学修します。

このコースには以下の特徴があります。(i)生命・医学系，工学系の専門知識と複眼的思考を，横断的カリキュラムと異分野連携のチーム型開発実践の中で育成します。(ⅱ)医療現場の見学を通じた，ニーズ探索を経験することができます。(ⅲ)リサーチホスピタル内のメディカルデバイス

工房における実習により，医療機器に関連するものづくりやロボットハンド制御などを体験することが出来ます。なお，本コースの定める修了要件を満たした場合には，課程修了時に認定証を授与します。医療技術や工学の医療応用に興味があり，好奇心を持って自ら定めた目標と課題に取り組むことのできる人は積極的に参加してください。

３．専攻・講座・教育研究分野



（計）　　５専攻　　１４講座　　５２分野

４．専攻の内容

建築学専攻

建築学は，人間生活の基盤である住宅や建築施設を創造する最も普遍的な学問のひとつですが，このような課題に応えるためには，「計画」・「構造」・「環境」といった建築の基礎的学問領域を修めると同時に，これらを総合して現実的課題に対する具体的解答を導き出す「空間デザイン」の能力を備えた人材の養成が求められています。

本専攻は，①建築・環境デザイン，構造デザイン，構造・情報システム，環境マネジメントに至る空間創造のための総合的な理論の構築と実践的な統合，②建築史，建築論，歴史環境の保全修復計画，人間居住と住宅・地域計画，建築・都市防災と建築計画，都市計画の基礎理論，③様々な災害に対する各種建築構造物の安全性・早期復旧性の向上を目指した構造設計法や性能評価法，振動制御構造，高性能・高機能材料の提案・応用，④建築物における音，熱，空気，光などの環境の解析と制御の４講座で編成され，より安全で豊かな生活空間の創生を行う実践的な人材を育成する教育と研究を行います。

市民工学専攻

市民社会が要望するパブリックサービスの担い手を志向する学生を受け入れ，伝統的な土木工学の領域を包含した幅広い学際的視点と専門知識を有する実践的で高度な能力を持つ人材を養成します。自然災害や社会災害に対して安全な都市・地域の創造と，自然と共生する都市・地域を目指した環境の保全と都市施設の維持管理・再生に関する教育を基盤として，都市再生，市民参加，国際化などを包含した幅広い工学領域を 21 世紀型の新しい Civil Engineering（＝市民工学）としてとらえ，都市・地域空間の安全と環境共生に関する分野の教育研究を行います。このため，市民工学専攻には人間安全工学及び環境共生工学の２講座が設置されています。

電気電子工学専攻

電気電子工学分野においては，ナノ構造材料や新機能材料及び量子効果材料・デバイスの開発，超ギガビットスケール集積回路，テラビットからペタビットに向けた大容量通信，次世代超大容量計算機，脳機能を目指す人工知能，新電力エネルギー技術開発，さらに環境・医療・安全・生命工学への電気電子工学の応用など極めて重要な研究課題に直面しており，大学に対する基礎研究面での期待がかつてなく大きくなっています。

電気電子工学専攻はこのような期待に応えるべく計画され，電子物理，電子情報の２つの学問分野が機能的に融合した新しいコンセプトに基づく専攻です。その特徴は，電子・情報工学のハードウェア，ソフトウェアからシステムまでの一貫した大学院教育と研究が遂行できる組織となっているところにあります。教育研究の基本的内容としては，エレクトロニクスの基礎としての電子材料物性とデバイス物理，情報の変換，伝送，処理の理論と技術，電磁エネルギーの変換，伝送，制御と新エネルギーシステムの基礎などです。教育面では，幅広い内容を備えたカリキュラムを編成し，高度な専門基礎学力と基礎的研究能力を備えた人材の育成を目指しています。

機械工学専攻

機械工学は工業化社会，情報化社会を支える基盤となる学問分野です。本専攻では環境，エネルギー，ナノテクノロジー，ロボティクス，設計・生産システムなどのハードウェアとソフトウェアの両面から，先端的かつ高機能化された多数の要素技術を統合・融合することにより，社会や環境との調和を保ちつつ，高度に複雑多様化した機械システムを設計，製造，制御するための幅広い機械及び関連する分野の教育研究を行います。前期課程では，高度な専門基礎学力と基礎的研究開発能力を兼ね備え，将来社会のリーダーとなるべき倫理観と国際感覚に富んだ人材を養成します。ま

た，後期課程では学際的センスを身につけ，独創的な研究・開発を遂行することができる人材を養成します。このため，機械工学専攻には熱流体，材料物理，システム設計及び先端機能創成学の４講座が設置されています。

応用化学専攻

応用化学専攻では，分子レベルのミクロな基礎化学から，分子集合体である化学物質・材料への機能性の付与・発現，物質の創製及び生産技術への生物機能の工学的応用，実際のマクロな工業規模の製造，生産の技術やシステムにわたる広範囲の内容を，新しい規範により縦横に統合して一貫性のある教育・研究を行うことにより，将来の世界の化学工業を背負って立つ研究者・技術者の養成を目指します。化学物質の分子オーダーからナノ・オーダーの構造・物性の解析と，高度な機能を有する物質・素材の創製，生物機能応用技術を含むバイオ素材，バイオリアクタの開発，化学技術，生産技術，分離・精製技術の高度化と全体的なプロセス・システムの解析の基礎と応用に関し教育研究します。このため，応用化学専攻には物質化学及び化学工学の２講座が設置されています。

５．教育研究分野，担当教員及び研究内容(キーワード)

◎建築学専攻

２０２７年4月１日予定

	番号	教育研究分野	担当教員	研究内容（ｷｰﾜｰﾄﾞ）
Aグループ（注1）	1	建築史	中江　研	近代建築史，建築論
	2		安田　徹也	日本建築史
	3	建築論	末包　伸吾	建築意匠，建築設計
	4	都市・地域計画	栗山　尚子	景観政策, 都市計画, アーバンデザイン
	5	建築・環境デザイン	槻橋　修	建築デザイン, 都市デザイン, 建築設計理論
	6	住環境・防災計画	近藤　民代	居住環境計画，住環境・減災復興計画, 住宅減災復興
	7		大津山　堅介	防災計画，気候変動適応，居住地移動
Bグループ（注1）	8	鋼構造	難波　尚	鋼構造，木質構造
	9		浅田　勇人	鋼構造，合成構造，接合部，溶接施工
	10	鉄筋コンクリート構造	竹内　崇	レジリエント構造，鉄筋コンクリート構造，耐風工学，強風被害分析
	11	振動工学	向井　洋一	振動制御，振動モニタリング，構造解析，衝撃荷重，木構造建築
	12	構造デザイン	藤永　隆	鋼コンクリート合成構造，複合構造，耐震補強，補修工学
	13		水島　靖典	有限要素解析，大規模詳細モデル，衝突問題，施工時解析
	14	構造・情報システム	山邊　友一郎	建築構造計画，構造システム最適化，行動シミュレーション
Cグループ（注1）	15	音・光環境計画	阪上　公博	音環境の計測・解析および評価，音響数値解析，音環境制御
	16		佐藤　逸人	音環境評価，音声伝送性能，音案内，スピーチプライバシー，屋外拡声システム
	17	熱・空気環境計画	高田　暁	建築環境システム，熱水分同時移動，熱的快適，建築伝熱，熱・湿気物性
	18		福井 一真	熱・湿気環境評価、建築物理学、熱水分同時移動解析、湿害、建築物の保存
	19	環境マネジメント	鈴木　広隆	光環境予測・解析・計画，昼光照明，視覚メカニズム
	20		竹林　英樹	都市熱環境，ヒートアイランド，風環境，屋上緑化，省エネルギー

（注１）建築士試験の大学院における実務経験資格についてはＡ，Ｂ，Ｃグループで対応が異なります。
詳細は建築学専攻ホームページを参照してください。（http://www.arch.kobe-u.ac.jp/）

◎市民工学専攻

２０２７年４月１日予定

講座	番号	教育研究分野	担当教員	研究内容（ｷｰﾜｰﾄﾞ）
人間安全工学	Ｃ１	構造安全工学	三木　朋広	コンクリート構造，維持管理，非線形解析，構造物レジリエンス，劣化部材評価，画像解析
	Ｃ２		寺澤　広基	コンクリート工学，維持管理，非破壊評価，鋼材腐食，電磁場応答
	Ｃ３	地盤安全工学	橘　伸也	地盤環境工学，地盤環境リスク評価，地盤のマルチフィジックス，地盤材料の構成モデル開発
	Ｃ４		高山　裕介	地盤工学，地層処分，地盤の連成解析，膨潤性粘土の力学/水理特性のモデル化
	Ｃ５	交通システム工学	織田澤　利守	社会基盤計画，都市・地域システムの経済分析，リスクマネジメント
	Ｃ６		瀬谷　創	地理情報科学，空間計量経済学，空間統計学，交通行動分析
	Ｃ７	地盤防災工学	竹山　智英	地盤工学，土/水連成有限要素解析，土/水連成粒子法，液状化，斜面崩壊，大規模数値解析
	Ｃ８	地震減災工学	鍬田　泰子	ライフライン地震工学，地震動評価，地震応答解析，管路挙動実験，地震防災，地震リスク評価
	Ｃ９	流域防災工学	椿 涼太	河川工学，流体画像計測，都市氾濫解析，洪水観測，三次元乱流シミュレーション，ローカルリモートセンシング
環境共生工学	Ｃ１０	環境流体工学	内山　雄介	海岸工学，沿岸海洋学，波動，乱流，海洋モデリング，海洋環境
	Ｃ１１		齋藤　雅彦	水工学，地盤水理学，地下水環境モデリング，浸透シミュレーション，地盤内多相流解析
	Ｃ１２	水圏環境工学	中山　恵介	水環境工学，応用生態学，環境流体力学，地球環境問題，気候変動，ソリトン共鳴と波動理論
		地圏環境工学＊		
	Ｃ１３	広域環境工学	大石　哲	情報土木工学，気象学の減災への応用，電磁波による降雨把握と予測，水文学，水資源学
	Ｃ１４		足立　幸穂	領域気象，地域気候，領域気候モデル，都市気候，大気陸面相互作用
	Ｃ１５	都市保全工学	橋本　国太郎	鋼構造，複合構造，接合，耐荷力，耐震，腐食，疲労
	Ｃ１６	都市経営工学	小池　淳司	土木計画学，プロジェクト評価，応用経済学，費用便益分析
	Ｃ１７		瀬木 俊輔	交通インフラと人口・産業の空間的分布の関係，インフラの投資・運営戦略，都市経済学，交通経済学
	Ｃ１８		鶴田 宏樹	価値工学，合意形成，社会システム，産業構造，レジリエンス，デザイン思考，システム思考

◎電気電子工学専攻

２０２７年４月１日予定

番号	教育研究分野	担当教員	研究内容（キーワード）
1	メゾスコピック材料学	藤井　稔，杉本　泰	ナノフォトニクス材料，ナノフォトニクスデバイス，メタサーフェス（2次元フォトニクスデバイス），液体フォトニクス材料，ナノバイオフォトニクス，プラズモニクス，構造発色材料，Liイオン電池電極材料
2	フォトニック材料学	○喜多　隆，朝日重雄，原田幸弘	量子ナノフォトニクス，量子井戸・ワイヤ・ドット，光エレクトロニクス，第3世代超高性能太陽電池，フォトニックデバイス，フェムト秒分光，光非線形材料，超高速光通信デバイス，量子情報通信，次世代照明デバイス
3	量子機能工学	北村雅季，服部吉晃，張　益仁	薄膜デバイス，薄膜トランジスタ，酸化物半導体デバイス，有機エレクトロニクス，フレキシブルエレクトロニクス材料，表面物性制御，気体センサ
4A	ナノ構造エレクトロニクス	相馬聡文	ナノスケール電子・光デバイスモデリング・シミュレーション，デバイス－回路連携シミュレーション，ニューロン・シナプス素子設計，量子ビット素子設計，量子コンピューティングアルゴリズム・機械学習援用デバイスシミュレーション
4B		小野倫也，植本光治	計算機マテリアル・デバイスデザイン,パワーデバイス,スピントロニクス,分子エレクトロニクス,第一原理電子状態・伝導計算,表面界面物性
5	電磁エネルギー物理学	○竹野裕正，古川武留	電磁気現象，電磁流体力学，低気圧プラズマ，高強度電磁波，高周波プラズマ放電，ヘリコン波，核融合，直接発電，宇宙推進，磁気ノズルプラズマ加速
6	集積回路情報	和泉慎太郎，黒木修隆	集積回路設計，高性能ハードウェア設計，LSI CAD，ディジタル信号処理，画像処理，知覚情報処理，マルチメディア理解
7	計算機工学	塚本昌彦，寺田　努，大西鮎美	ウェアラブルコンピューティング，ユビキタスコンピューティング，エンターテイメントコンピューティング，ヒューマンコンピュータインタラクション，センサネットワーク，行動・状況認識
8	情報通信	白石善明，葛野弘樹	サイバーセキュリティ，システムセキュリティ，インターネットアプリケーション，モバイルコミュニケーション，ネットワークセキュリティ，コンピュータセキュリティ，情報ハイディング，データ圧縮，暗号理論，符号理論，情報理論，ネットワーキング，サイバーインテリジェンス
9	アルゴリズム	中村匡秀，渡邉拓貴	アルゴリズム，データ構造，グラフ理論，組合せ最適化，計算量，ソフトウェア工学，サービスコンピューティング，IoT，スマートシステム
10	知的学習論	小澤誠一，大森敏明，伊藤真理，井上広明	計算知能，機械学習，統計的学習理論，ニューラルネット，確率的情報処理，動的システム推定，パターン認識，データマイニング，セキュリティ

（注１）○印の教員は２０２８年３月退職予定

◎機械工学専攻

２０２７年４月１日予定

講座	分野コード	教育研究分野	教員	研究内容（ｷｰﾜｰﾄﾞ）
熱流体	MH-1	先端流体工学	今井 陽介 片岡 武	計算バイオメカニクス，数値流体力学，生体流体力学，消化器系流体力学，カプセル，細胞，GPUコンピューティング，非線形流体現象，水面波，内部重力波，砕波，流体音，密度成層流体
	MH-2	混相流工学	林 公祐 栗本 遼 張 華誠	気泡・液滴力学，物質移動，数値多相流体力学，原子炉熱流動，天然ガス液化，微細流路内混相流，管内二相流
	MH-3	エネルギー変換工学	浅野 等 村川 英樹 杉本 勝美	沸騰／凝縮伝熱，熱制御機器，熱交換器，超音波計測，放射線による熱流動可視化計測，燃料電池，冷凍・ヒートポンプ内冷媒流動，地熱利用
材料物理	MM-1	構造安全評価学	塩澤 大輝	固体力学，逆問題応用計測，非破壊材料評価，構造安全評価，維持保全，赤外線計測，テラヘルツ電磁波計測
	MM-2	破壊制御学		
	MM-3	構造機能材料学	長谷部 忠司	表面，界面，計算材料科学，分子動力学，第一原理計算，ジェットエンジン材料，耐熱合金，熱電材料，高分子材料，粘弾性，熱伝導，原子配列，電池材料，格子欠陥，連続体力学，ナノ・マイクロメカニクス，マルチスケールシミュレーション
システム設計	MA-1	機能ロボット学	田﨑 勇一 中楯 龍	ロボットハンド，遠隔操縦システム，油圧駆動ロボット，歩行ロボット，移動ロボット，環境認識，地図生成
	MA-2	センシングデバイス工学	神野 伊策 肥田 博隆 グォン サンヒョ	センサ，アクチュエータ，振動発電，エナジーハーベスト，圧電マイクロデバイス，マイクロ・ナノ工学，μTAS，微小流体デバイス，薄膜2次電池，光触媒，機能性薄膜，圧電薄膜，強誘電体薄膜
	MA-3	生産工学	鈴木 教和	切削・研削・研磨加工，半導体製造，工作機械，モニタリング，シミュレーション，データ同化，デジタルツイン，サイバーフィジカルシステム，スマートマニュファクチャリング
先端機能創成学	MI-1	ナノ機械システム工学	磯野 吉正 ※菅野 公二 本間 浩章	MEMS/NEMS（マイクロ・ナノマシン），静電型エナジーハーベスタ，無給電センサー，実験ナノメカニクス，半導体ナノワイヤ，エレクトレット，表面増強プラズモン，赤外線分光センサ，DNAシーケンシング
	MI-2	材料設計工学	松本 洋明 ※向井 敏司 池尾 直子	輸送機器構造材料，軽金属航空機材料，金属系バイオマテリアル，材料組織設計，材料創製，内部組織制御，形質形態制御，分解性制御

（注１）※医学研究科医療創成工学専攻

◎応用化学専攻

２０２７年４月１日予定

番号	教育研究分野	担　当　教　員	研究内容（キーワード）
1	物質創成化学	水畑 穣，牧 秀志 南本 大穂	無機材料化学，電気化学，エネルギー変換材料，金属ナノ材料，固液界面反応場，NMR分光，濃厚溶液，固体化学
2		岡野 健太郎，山口 渉， 馮 宇軒	有機合成，天然物合成，反応開発，創薬，機能性材料，新規触媒
3	物質制御化学	舟橋 正浩，堀家 匠平 秋山 吾篤	有機薄膜，配向・構造評価，有機光電子デバイス，機能性液晶，分極機能工学
4	物質機能化学	南 秀人，松本 拓也， 鈴木 望，鈴木 登代子	ソフトマター，高分子合成，微粒子(コロイド)，表面・界面，キラリティー，高分子物性，高分子構造，力学物性，接着，複合材料
5		宮崎 晃平，辻本 尚大	蓄電池，カーボン材料，水電解，酸化物薄膜，電気化学材料
6	反応・分離工学	丸山 達生，森田 健太， 前田 悠希	界面反応，自己組織化，表面機能化，分離機能創出，生体高分子，薬理活性
7		神尾 英治，松岡 淳	膜分離，反応拡散分離，微細構造制御，水処理，ガス分離
8	プロセス工学	○大村 直人，菰田 悦之	プロセス強化，ダイナミックプロセス，反応装置工学，機能性塗膜
9	生物化学工学	○山地 秀樹，市橋 祐一， 勝田 知尚	バイオプロセス，バイオリアクター，細胞培養工学，組換えタンパク質生産，バイオセパレーション，水素エネルギー，光化学，触媒プロセス
10		荻野 千秋，田中 勉， 森 裕太郎	バイオプロダクション，バイオリファイナリー，合成生物工学，タンパク質工学，ナノバイオテクノロジー

（注１）○印の教員は２０２８年３月退職予定